

## ★祭収益で図書カード寄贈 …おとこ祭実行委員会

8月9日、おとこ祭実行委員会（代表・玉井 享）から奥尻町教育委員会へ、50,000円分の図書カードの寄贈がありました。

この善意は、7月28日に同実行委員会で開催した「第3回おとこ祭in奥尻島」でのチャリティーイベントや出店での収益金の一部を充てたもので、これまでも福祉団体をはじめ各団体等への寄付活動を行っています。

この催しは、奥尻商工会青年部（部長・玉井 享）とひやま漁協青年部奥尻支部（支部長・田中 靖彦）が主体となって組織する同実行委員会が毎年開催しているもので、今年も約300名の来場者とともに、熱気あふれる盛り上がりを見せていました。

寄贈した玉井代表は、「今後もこのおとこ祭を通じて地域の活性化、振興の一助となっていきたい。今年は各小・中学校の児童や生徒のみなさんのために役立ててほしい」と石島教育長に手渡し、贈呈を受けた石島教育長は「みなさんの温かい善意を児童・生徒の学習環境の向上のために使いたい」と感謝していました。

また、同実行委員会では、「今後も回を重ねながら、盛り上がり、規模を大きくしていきたい。その中で若者のエネルギーな力が柱となって、地域の活動を支えていく意識を高め、最終目的は、ここ数年行われていない夏の夜空を彩る打ち上げ花火を、子どもたちを含め多くの方に見せたい」と、企画の充実とさらなる意気込みをみせていました。



玉井代表(左)から石島教育長(右)へ贈呈



## まちの話題あれこれ

▼表彰を受ける辻さん(右)



## ★辻さんに国土交通大臣表彰 …「海の日」制定の記念式典で

7月16日の「海の日」（7月第3月曜日）制定を記念する式典が、翌17日に函館市の五島軒本店で開かれ、この席上で、東日本海フェリー株式会社の辻 敏春さん（57歳・甲板手・字奥尻）に「国土交通大臣表彰」が贈られました。

辻さんは、昭和46年3月に同社に入社して以来、甲板手として36年間の長きにわたって職務に精励されるとともに、長年の経験と豊富な知識を生かして後輩の指導や育成に努めるなど、極めて業務に熱心で勤勉、誠実な姿勢が高く評賛され、その功績を同社江差支店で推薦、本社で承認、函館運輸支局で審査を経て、このたびの大臣表彰となったものです。

なお、この式典では、国土交通大臣表彰が函館地区で辻さんをはじめ2名が、また、海事業務や港湾の振興発展等に貢献した海事功労者など計52名が表彰されています。

辻さんはこの大臣表彰を手に、今年9月4日に晴れて退職を迎えられました。これまでも平成3年6月に北海道旅客船協会会長表彰、平成15年に北海道運輸局局長表彰なども受賞しています。

# おくしり 故郷で20歳の門出祝う

## 真夏の成人式に34名参加

就職や進学などで町外へ出ている若者たちが、お盆休みなどを利用して帰省することが多いこの時期、毎年恒例の

真夏の「奥尻町成人式」が、8月12日に海洋研修センターで行われました。今年成人を迎えたのは、昭

和62年4月2日から63年4月1日までに生まれた方で、町内在住の該当者33名中24名と町外からの出席者10名の合わ

### わが家の ☆アイドル☆



前田 和彦さん（字宮津）の  
ま りん  
(右)長女 **麻 鈴**ちゃん(5歳)  
み い な  
(左)次女 **美唯菜**ちゃん(2歳)

～両親からのメッセージ～  
毎日沢山の笑顔♡ありがとう！  
これからも明るく、元気に成長してね。(パパ・ママより)

せて34名の新成人者が出席し、故郷で20歳の門出を祝い合いました。  
式典には来賓25名も参列し和田町長の式辞をはじめ、新村町議会議長と館教育委員会委員長の祝辞に続いて、新成人者全員へ記念品が贈呈されました。  
これを受けて新成人者を代表して、福野裕士さん（字青苗）と府金 和さん（字富里）の2人が「成人者誓いの言葉」を、また、小野竜太さん（字米岡）が「交通安全決意宣言」をしました。



その後、出席者全員で記念撮影を行い、「成人の集い・祝賀会」では、久しぶりに再会する同期生や友人とでお互いの近況を語り合ったり、中学・高校時代の話に花を咲かせるなど終始にぎやかな雰囲気の中で、真夏の故郷で大人の仲間入りを果たしていました。

記念品の贈呈



▲小野竜太さんの「交通安全決意宣言」  
▲福野裕士さんと府金 和さんの「成人者誓いの言葉」